



かけはし

第91号

法人名：豊延会 発行：イシノ療護園

編集：イシノ療護園 広報委員会

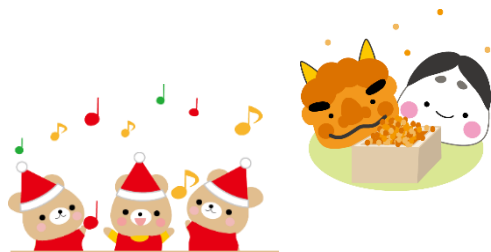
発行日：平成30年4月11日

〒370-0535 TEL0276-63-7652

群馬県邑楽郡大泉町寄木戸 1070



今年の新年会は人気のピンゴゲームとロシアルーレットを余興で実施し、職員等の参加もあり、盛り上がったように思えます。鍋料理も新年会の恒例行事ではありますが、具材や味変などで工夫し、楽しんでもらえたと思います。



ガウ～！！おに～！！（＾＾）V
ご利用者：茂木 清枝様

イシノ療護園、及び豊延会の各情報をご覧頂けます。HPでは随時、新しい情報を更新していますのでお気軽にアクセスして下さい！
URL⇒<http://www.houenkai.jp/> または“イシノ療護園”で検索して下さい。



あんまり見たことないから
真剣に見ちゃったよ。
ご利用者：木暮 豪 様

今回ご利用者様の前でそば打ちをさせて頂き、なかなか見る機会がないとの事で、皆様真剣に見てくださりとても良かったです。また、機会がありましたら皆様の前で披露させて頂きたいと思います。
調理職員：吉田 貴博

そば打ちマルセラ



大きい犬でビックリ！！でも OK！！
ご利用者：細沢 敏明 様

東棟にてアニマルセラピーを行いました。エルフ様のご協力により、6頭の小型犬や大型犬と触れ合うことが出来ました。ご利用者様の中には「かわいいね。」と嬉しそうに話される方もいて楽しく過ごされていました。支援員：伏島 学

【施設長挨拶】

新年度に向けて・・・

昨年度におかれましては、ご利用者様やご家族・保護者様そして各関係者並びに地域の皆様より、多大なるご協力やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

障がい者福祉も平成 30 年度報酬改定が行われ目まぐるしく障がい者福祉の行動は変わってきております。

障がい者支援施設として、ご利用者の生活の場としてその役割と機能が求められております。それはご利用者の生命維持を保障しつつ、ご利用者が求めている人間らしい生活保障を支援するものでなければと思います。

人権擁護の確立は障がい者福祉の基本であり、表現の自由をはじめ、労働や教育、そして生活権を阻むものを除去し、ご利用者の自立に向けた支援を提供に向けての総合的な支援をしなければと思っております。

社会福祉施設の専門性を活かし地域社会との関係を大切に、地域コミュニティの新しい拠点として施設運営を行い、地域の目が閉鎖的で職員中心の援助を予防する事に繋がり社会福祉は施設内のものではなく地域社会に発信していかなければならない。

自立的な人間として個々のライフステージを提供する生活支援とは言い難い個人を基本とした自立に向けた支援こそ、サービスの提供と思っております。

施設従事者として施設の理念・方針・目的を常に心に秘め、より一層ご利用者の視点に立ちご意見を聴き、安心して生活できるよう高いクオリティのサービスを提供したいと思います。

ご利用者の方へいかに役立つかという意識改革が必要であり、地域や時代のニーズに十分対応出来るサービスを提供していきたいと思っております。

そして常に初心を忘れることなくさらに個人の人間性を向上し、素晴らしい人材を最大限活かした施設づくりを職員一丸となって共に前進努力いたす所存でございますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願いいたします。

障がい者支援施設 イシノ療護園 施設長 和田 義明



社会福祉法人 豊延会



<編集後記>

かけはし担当の小平です。今回のかけはしは、1月～3月の主な行事の紹介となっております。今年も利用者様、職員と共に無事新年を迎える事が出来ました。今年も初詣に行く事が出来、また行事を通じて利用者様方の笑顔を沢山見ることができました。今後もその笑顔を絶やさないよう努めていきたいと思ひます。

※写真の掲載されているご利用者の方々には了承を得ています。

【広報委員会 かけはし編集】

高野 友美 小暮 祐輝

小平 智之 飯田 佳乃